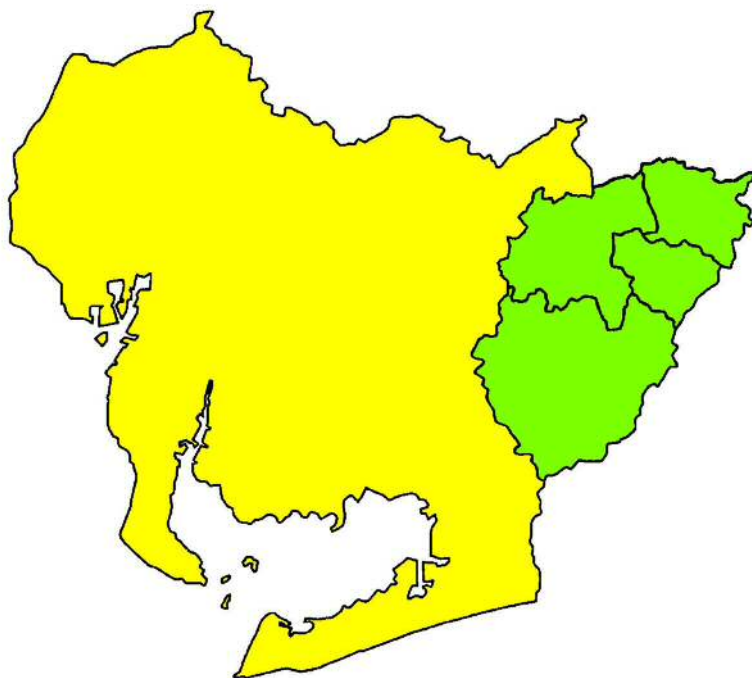


食と緑の新城設楽地域レポート'14

—心のふるさと・食と緑の豊かな「奥三河」をめざして—

(2013年版)



平成26年7月

新城設楽農林水産事務所

目 次

I	食と緑の新城設楽地域レポート作成の趣旨	1
II	施策目標に対する重点的取組内容	3
1	安全で良質な農林水産物の生産と供給の確保	
(1)	「生産者と消費者の思いを伝える農林水産業」のモデル事例の育成	4
(2)	基幹経営体の育成	4
(3)	産地直売所への出荷農家数の増大	5
(4)	耕作放棄地の再生	5
(5)	県産木材の生産量の拡大	6
(6)	中核森林組合の育成	6
(7)	林内路網の整備	7
(8)	農産物環境安全推進マニュアルを始めとしたGAP手法導入組織 ・法人等数の増大	7
2	県産農林水産物の適切な消費と利用の促進	
(1)	農林漁業体験に取り組む小学校の割合の増加	8
3	自然災害から守られ、緑と水に恵まれた生活環境の確保	
(1)	あいちの森と緑づくり事業の推進	9
(2)	県民との協働連携により生物多様性の保全活動の推進	9
(3)	治山施設の整備により山地災害に対する防災機能の向上	10
(4)	鳥獣被害防止対策の拡充	10
(5)	産地直売所等の交流施設を利用する人数の増大	11
(6)	エコファーマーとして環境保全型農業に取り組む農業者の拡充	11
III	地域の特徴的な取組事例	13
1	「生産者と消費者の思いを伝える農林水産業」の推進	
(1)	地元間伐材を利用した薪ストーブ実用性検証	14
(2)	新規参入者の受け入れによるトマト産地の振興	15
(3)	東三河木材供給システム構築事業により、急峻な地形に対応した 木材生産システムの実証及び現地研修会	16

(4) 路網整備と計画的施業の促進に向けた啓発活動	17
2 「農・林のある暮らしの事例」の実践	
(1) 奥三河！まるごとたべりん祭の開催	18
(2) 県・市町村・農協・ボランティアの連携でPR	19
(3) 広域農道沿いで都市住民と植樹交流会	20
IV 施策体系ごとの目標達成状況	21